

エックス線届出事項

1 エックス線装置の製作者名、型式及び台数						
製作者名						
型式						
台数						
製造年月日	年 月 日			年 月 日		
装置の種類	固定式(異動不可) 固定式(異動可能) ポータブル			固定式(異動不可) 固定式(異動可能) ポータブル		
主な用途	撮影・透視・治療		撮影・透視・治療			
設置時の状態	新品・中古品		新品・中古品			
設置年月日	年 月 日			年 月 日		
2 エックス線装置高電圧発生装置の定格出力						
区分	管電圧	管電流	撮影時間	管電圧	管電流	撮影時間
長時間定格	kVp	mA	—	kVp	mA	—
短時間定格	kVp	mA	秒	kVp	mA	秒
蓄電式	kVp	mA	—	kVp	mA	—
3 エックス線装置及びエックス線診療室の放射線障害の防止に関する構造設備及び予防措置の概要						
(1)エックス線装置の放射線障害の防止に関する構造設備の概要						
ア エックス線装置の共通事項						
照射筒	有・無		有・無			
絞り	有・無		有・無			
線管容器、照射筒及び絞りの漏れ線量	線管の焦点から1mの距離 $\mu\text{C}/\text{kg}$ 毎時 mC/kg 毎時		線管の焦点から1mの距離 $\mu\text{C}/\text{kg}$ 毎時 mC/kg 毎時			
総ろ過量	mmアルミニウム当量		mmアルミニウム当量			
イ 透視用エックス線装置						
透視用画像モニターの種類	蛍光板、テレビモニター、イメージインテンシファイア その他()		蛍光板、テレビモニター イメージインテンシファイア その他()			
透視時間積算警告音発生タイマー	有・無		有・無			
利用線すい可動絞り装置	有・無		有・無			
蛍光板有効面積外照射防止装置	有・無		有・無			
受像器通過後の放射線量	$\mu\text{C}/\text{kg}$ 毎時		$\mu\text{C}/\text{kg}$ 毎時			
透視時最大照射野通過後の放射線量	$\mu\text{C}/\text{kg}$ 毎時		$\mu\text{C}/\text{kg}$ 毎時			
蛍光板周囲と被照射体周囲の散乱線防護			有・無			
ウ 撮影用エックス線装置						
利用線すい可動絞り装置	有・無		有・無			

照射野の直径 (口内法撮影用)	cm	cm
x線管焦点、被照射体から作業従事者までの距離(移動式携帯型並びに手術用x線装置)	m	m
蛍光板有効面積外照射防止装置	有 ・ 無	有 ・ 無
蛍光板通過後の放射線量	線管の焦点から1mの距離 nc/kg/時間以下	線管の焦点から1mの距離 nc/kg/時間以下
蛍光板周囲と被照射体周囲の散乱線防護	有 ・ 無	

エ 治療用エックス線装置

利用線すい可動絞装置	有 ・ 無
ろ板保持装置(インタロック)	有 ・ 無

(2) エックス線診療施設の放射線障害の防止に関する構造設備の概要

1週間の延べ撮影枚	回	1週間の延べ透視時間	時間		
診療施設の構造等	独立家屋(階建て)、マンション又はアパート等の集合住宅(階建て 階)耐火構造()、木造、木造モルタル又はプレハブ、その他				
エックス線診療施設の概要	形態	エックス線診療室専用の室、診療室と兼用の室、手術室と兼用の室、その他()			
	操作室の有無	有 ・ 無			
診療室の遮へい物の概要	区分	材 料	厚 さ	放射線防護に関する措置	
	天井				
	床				
	周囲の遮へい物等を含む	東 側			
		西 側			
		南 側			
	北 側				
	出入口の扉				

診療室の壁等の外側における最大放射線量	エックス線診療専用の室 エックス線診療兼用の室	ミリシーベルト/W マイクロシーベルト/時間
標識の有無	有 ・ 無	注意事項の掲示 有 ・ 無

(3) エックス線診療室における放射線障害の防止に関する予防措置の概要

管 理 区 域	管理区域の境界における最大放射線量	1センチメートル線量当量 ミリシーベルト/週間 以下
	立入制限措置	遮へい物(材質等)による区画、白線による区画、その他()
	標識の有無	有 ・ 無

敷地内の 住居区域 及び敷地 の境界	人が居住する区域にお ける最大放射線量	1センチメートル線量当量 マイクロシーベルト／3ヶ月間
	敷地の境界における 最大放射線量	1センチメートル線量当量 マイクロシーベルト／3ヶ月間
その他	診療施設の見取り図	別 添
	エックス線装置を使用する 室の遮へい物等の配置状 況	別 添

(4) その他の放射線障害の防止に関する予防措置の概要

防護用具の保有状況	防護手袋(対)、防護エプロン(人分)、その他()
エックス線従事者等の 放射線測定用具の保有 状況	フィルムバッジ(個)、ポケット線量計(個)、熱ルミネセンス線量計(個) ルクセルバッジ(個)その他(名称 数量)
エックス線診療等の放 射線測定器の保有 状況	有 ・ 無 (測定器名 数量)
線量測定方法	実測 ・ 計算 測定器名()
その他の措置(健康診断等)	

4 エックス線診療に従事する獣医師の氏名及びエックス線診療に関する経歴

氏 名	年 齢	エックス線診療に関する経歴

※注意事項

電離放射線漏えいエックス線量測定報告書を添付してください。